

教皇フランシスコ一般謁見より (2014年1月15日)

神の民にとつての洗礼の重要性に関して、日本のキリスト教共同体の歴史は模範となりま

す。彼らは17世紀の初めに厳しい迫害に耐えま

した。多くの殉教者が生まれま

した。聖職者は追放され、何千人もの信者が殺害されました。

1 第22回世界病者の日にあたり、わたしは病気で苦しんでいる人々と、彼らを助け、気づかう人々にとりわけ目を向けます。今年のテーマは、『信仰と愛』

2 人となられた神の子は、人類から病や苦しみを取り除くのではなく、ご自分でそれらを引き受けることによつて、それらを変え、新しい意味をお与えになりました。

3 わたしは、病者の皆様の中に、苦しんでいるキリストの姿をとりわけ見いだします。そうです。わたしたちの苦しみのかたわらには、そしてまさにそのただ中には、苦しんでいるキリストがおられます。キリストはわたしたちとともに苦しむという重荷を



親愛なる兄弟姉妹の皆様

「信仰と愛」わたしたちも日常のために信じて愛を

教皇フランシスコ・第22回世界病者の日メッセージ発表

背負い、その意味を明らかにしてください。神の子は十字架につけられたとき、苦しみに伴う孤独を打ち破り、その闇を照らしました。

4 わたしは、病者の皆様に敬意で細やかな愛のうちに成長するために黙想することが

5 マリアとともに十字架のもとに立つた使徒聖ヨハネは、わたしたちを信仰と愛の源へと、「愛である」神（「ヨハネ4・8、16」）の心へと導きます。

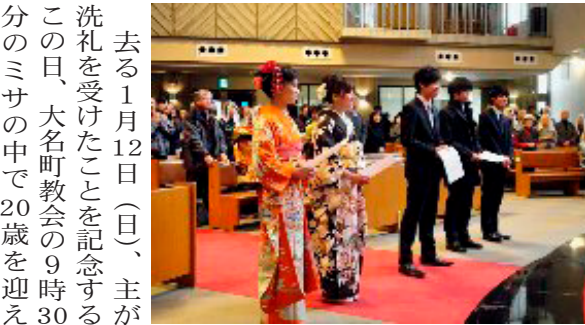


宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行人 人
カトリック福岡教区
編集人 森山信三
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

2月の意向

- 【一般】高齢者
- 【宣教】福音宣教における協力
- 【日本の教会】社会の福音化

教皇様の意向のために祈りましょ



洗礼の恵みと信者の優しさに包まれて

教会と社会の未来を担う新成人たち

わたしたちは、この第22回世界病者の日をマリアの取り次ぎにゆだねます。そして、マリアに願ひ求めます。イエス・

去る1月12日（日）、主が洗礼を受けたことを記念するこの日、大名町教会の9時30分のミサの中で20歳を迎え

た（迎える）新成人たちの祝福式があった。5人が祝福を受けるために集まり、およそ300人の信徒とともに厳かな雰囲気

主の洗礼を記念する日にあたり、まず、新成人だけではなく信徒一人ひとりが受けた洗礼の恵みを思い起こすた

の愛に圧倒されるがままに任せるようわたしを招きま

2013年7月26日。わたしは、この第22回世界病者の日をマリアの取り次ぎにゆだねます。そして、マリアに願ひ求めます。イエス・

バチカンにて2013年12月6日 教皇フランシスコ（カトリック中央協議会事務局訊）

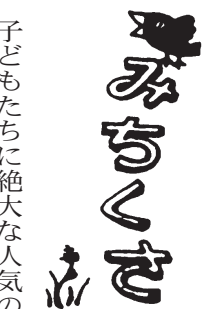
時の話題

Sr. 松永 みか

「時の話題」と言えば、私達の愛するパパ様のニュースが入ると、自然と

れ、姉妹皆が温かな心と喜びや反省点にもなり、一つになつて

くだって洗礼を受けられた。信者として成人になるという



子どもたちに絶大な人気のあるアンパンマンの生みの親、やなせたかしさんは、94歳で亡くなられるまで、創作活動をして

教会・社会・修道会Ⅱその接点と課題をテーマに

教区修道女連盟研修会を開催

福岡教区修道女連盟は、本年度最後の研修会を1月13日、大名町カテドラルセンターにおいて行った。講師は山元神父（小倉教会主任）で参加者は80余人であった。

新教皇様誕生の喜びに沸いた3月13日と、教皇様と全世界の教会が一つになって「シリア、中東、全世界の平和」のために、断食と祈りを捧げた感動的な9月7日の体験に触発されて、教会・社会の中で奉獻生活者としての使命を再確認し、生きるようにと、講師とテーマが与えられたのであった。

当日、山元神父は演台を離れ、ハンドマイクを手に、居並ぶ聴講者に近づき、開口一番「教会・社会・修道会の接点はありません。しかし、その課題は山ほどあります。終りまゝ」と笑いを誘った。どきりとしながらも、皆苦笑したに違いない。いつの間にか本論に入っていた。言葉の端々に伺える講師の思いと訴えが痛いほど伝わった。「私

カテキズムを学ぶ⑤

初めに神は天地を創造された

稲垣良典

クリスマスミサの中で「永遠の父よ、あなたは人間を優れたものとして造り、救いの業を通して、さらに優れたものにしてくださいました」という祈りの言葉が耳に入ってきた時、私は突然「これこそ創造の神秘」という強い思いに打たれました。「可笑しいことを言う」といぶかる人が多いかもしれませ

ん。この祈りは「神の永遠の言が肉となり、おとめからお生まれになった」という神の救いの業への感謝と讃美な

て実現していくようにとの「まとめ」をしてくださった。

更に、教皇フランシスコに関する多彩な資料と、その出典なども詳しく記された数

シスター黒木

福岡でキリスト教一致祈禱会



2014年キリスト教一致祈禱会が、1月19日、日本バプテスト連盟福岡基督教会（西公園下）にて開催さ

れ、1000人を超えるキリスト教会諸派の司祭、信徒が集い、熱心な祈りを捧げた。今年のテーマはコリント書から引かれ「キリストはいくつにも分けられてしまったのですか」がテーマとなった。今回の一致祈禱週間はカナダで準備された「カナダ」という言葉は、カナダの先住民の言葉

スト信者である私たちの信仰は天地、つまりすべての在るものの創り主を信じるところから始まりますが、この創り主である神が私たちを自身

ページに資料が配布され、そのメッセーに触れながら、修道生活の刷新にも役立つ説

明も有り難かった。

福岡でキリスト教一致祈禱会

では「村」を意味しているという。神の家族である世界中のキリスト者は、一つの「地球村」に住んでいる。そこで、礼拝に集ったキリスト教諸派の代表者は、この広大な地球村に自分を結

びつけて、それぞれ異なる方向を向いて祈るという形式で礼拝が始められた。また、説教に立つた大塚了平神父（カトリック光丘教会協働司祭）は、自らの助祭時代の結婚の司牧の体験を通じ、また創世記の人間の創造の箇所を引用しながら、神は男女の一致を通じて、その愛が家庭から社会へと広がっていくよう計ら

われた。また新約においても花婿であるキリストは、花嫁である私たち教会との一致である私たちが教会との一致

契約によって、キリスト者もひとつに一致することができ

る、と語った。しかし、パウロの時代と同じようにその一致を壊す力も絶えず働いてい

る、として次のように結んだ「私はキリスト教一致を実現するための上手な方法は知りません。現実的な問題を考えるなら、それは不可能なことの

ように思えることもあります。しかし、それはキリスト教一致だけではなく、私達人間の一致と交わりすべてについて

言えることです。私達人間は自分たちの力や知恵では、決してひとつになることはできません。それは、社会においても、家庭においても、同じことです。しかし、私達には

イエス・キリストがいてくださる。キリストとの一致だけが、私達に真の一致と交わり、愛と平和をもたらすことができる。パウロが言うように、私達は自分たちだけでは、それぞれバラバラになってしまいうとしても、同じキリストを信じている、同じキリストの洗礼にあずかっている、この

いくことが出来ます。キリスト教一致の運動は「エキュメニズム」と呼ばれます。この言葉は、「家」という言葉から来ています。「家、家庭」に一致と平和をもたらす源は、夫婦の愛、結婚の交わりです。それと同じように、教会という「家」に一致と平和をもたら

福音を多くの人々に伝えるためのアゴラ（広場）

教区ホームページを知っていますか

インターネット、ホームページ、ソーシャルネットワークワークといわれても良く分からないといわれる方も多いのではないでしようか。

ホームページが開設されて2年が過ぎたところ、皆さんのインターネット利用の状況、教区ホームページの認知度、要望などがあればアンケートを行ったこともありま

した。結果はインターネットの利用環境はあっても教区ホームページを知っている方、見られている方は少ないというのが現状でした。信者はもちろん、多くの司祭さえインターネットを利用したページやメールよりもファックスや紙媒体でと言った内容が多かったように思います。

らしい、私達を一つの家族とすることが出来るのは、キリストと私達の結婚、愛の交わり

しかないのです。このことを信じ、希望を持つて、ともにキリストのうちに一つになる

ことができるよう、心を合わせてお祈りしていくことにいたしましょう」と結んだ。

ない（広報機関に関する教令）、デジタルコミュニケーションの世界に築き上げられている様々なネットワークは

仮想世界ではなく、多くの人の日常生活の一部であり、積極的に参加してキリスト教的価値観を伝える場として、現実の共同体へ、秘跡へと導く扉として活用していかなければならないといわれます。反面利用する側の心掛けひとつで、このアゴラ（広場）は発信した言葉がその真意に関わらず暴走し、無秩序な場となる

こともあります。サイトやネット上でカトリックを標榜するのであればキリスト者として責任ある発信をして欲しいと悲しくなることもありま

【四旬節黙想会】指導：中村克徳神父（御受難会）

①日帰り黙想会

日時：3月7日（金）10:00～15:30 費用：4,000円

②一泊黙想会

日時：3月21日（金）15:00～22日（土）15:00 費用：9,000円

【聖なる三日間の黙想会】指導：中村克徳神父（御受難会）

日時：4月17日（木）15:00～20日（日）昼食まで

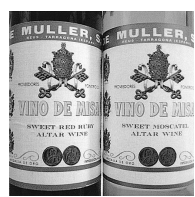
カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

〒811-4155 宗像市名残1056-1 Tel 0940-32-3222 (9:30～16:30)・Fax 0940-32-3385

Eメール f-mokuso@fmokuso.com (アドレスが変更になりました)



ミサ用ワイン



VINO DE MISA

スイートタイプ（赤）（白）

ご用命 お問い合わせは 有限会社 大楠酒店 ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号 電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5

カトリック女性の会活動の方向性を再確認
福岡地区女性の会例会・新年会



1月7日（火）、福岡地区カトリック女性の会第9回例会及び新年会が、司教館にて行われました。

新年初の例会にあたり、女性の会活動の方向性を、改めて導いていただきたく、宮原司教様に、講話をお願いいたしましたところ、快く引き受けいただき、「信仰の伝達（福岡教区の年間目標）―開かれた共同体になるために―というテーマでお話しいただきました。

「信仰の伝達。この最終目標を見据え、教区として、これまでの3年間は、『信仰生涯学習』を掲げ、キリストの救いの神秘を知り、学び続ける事に取り組んできた。私たちは、

第二バチカン公会議による教会②

最近あまり歩いていません。無論、出歩いていないという意味ではなく（ハイ、「いつもない」と言われています）、時間をかけて歩いたり、人のために自分を移動させたりすることが少なくなっただけという意味です。自分の用事のためには、遠ければ電車や車や飛行機で、近ければ目的地に向かって歩きもふらずに歩いて移動します。その移動を邪魔されるのが嫌いです。

そのために、新しい気づきや新たな出会いが少なくなり、困っている人や苦しんでいる人を訪ねることが億劫になってきました。

第二バチカン公会議の開催を決定した福者ヨハネ二十三世教皇の特徴は「歩く」ということだと、ある伝記に書いてありました。背が低く太った体型の方にしては意外ですが、若い司祭のころから、街に出て人々と出会い、彼らの生活をつぶさに見聞きして、彼らが平和に暮らせるようにと配慮するのがこの教皇様の姿勢だったようです。

所属教区の司教秘書として働いていた時に、政治とのかかわりを避けようとする教会当局の流れに逆らって労働者たちに寄り添う、自分が仕えていた教区司教から大きな影響を受けられたようです。その姿勢はバチカンの外交官として拔擢され、ブルガリアに派遣され、ギリシャ正教会のなかで小さな群れとして窮状にあえいでいたカトリック教会を視察し、両者の関係を改善させるのにも同じものでした。その後アテネ、イスタンブール、パリに派遣され、教皇に選出されたときには

和やかな歓談となりました。オカロー神父様のギター演奏で楽しく歌い、笑顔と共に皆さんの絆が一層深まってくのを感じました。今年度も福岡地区カトリック女性の会

は、一人ひとりの力を結集して、教区のために働いていけますようにと願い、会長の「この一年も頑張りました！」の言葉で締めくくられました。

新島 眞利子（大楠教会）

ていきました。私たちは天国への旅人ですが、その旅は果てしなく遠く、イエス様が見守って下さらなければ、また聖霊の助けなしには到達することは出来ません。そのためいつも神様に祈り、よく神様の声を聴かなければ道に迷ってしまいます。聖書に「主よ、あなたは我らの父、私たちは粘土、あなたは陶工、私たちは皆、あなたのみ手の業。」（イザヤ書64・7）とあります。派遣された私たちが粘土で、神のみ手で確かな者として造り上げられ、息が吹き込まれますようにと願っています。生田三重子（西新）

た。そして現代人の諸問題解決のために貢献していない教会を何とかしなければならぬと、長い間踏み出せなかった公会議開催という新たな歩みを始められたのです。

教会の窮状を椅子に座って嘆くよりも、「全信者の力を結集して」歩き回る（出歩くではない！）努力をもう一度しなければならぬと自分に言い聞かせています。こう言っている私ですが、「所属信徒の全家庭を訪問する」という約束、昨年一年もまた実行できませんでした。

大名町教会 櫻井尚明神父

1月11日から13日まで第50回教区クルシリヨ（担当司祭 竹森勇神父）が黙想の家にて開催された。昨年は参加者がなく2年ぶりのクルシリヨとなった。今回の参加者は教区内の各教会から8人で、高校生から年長者まで、幅広い年齢層の集いとなった。派遣のミサで司教は「生の食材も火を通すことによって、素材そのものは変わらないけれども、より旨みが出てくる。皆さんも、3日間で聖霊に満たされて、魂が内的に温められ、変容している。聖霊によって変えられ、各小教区で信仰刷新のために働いてください」と参加者を激励した。ミサ後には反省会が開かれ、スタッフ不足、クルシリヨのプログラムが現代にそぐわないものになったのではないかと、また、司祭やクルシリヨに参加した人からの呼びかけが少ないことな

第50回を迎えた教区クルシリヨ
2泊3日を通して8人の信徒が信仰を新たに

ネチアの総大司教でしたが、どこでも人々と気さくに交わり、その人々の平和を願う姿は変わっていません。それは、教皇になってからもさらに際立ってきたようです。

第二バチカン公会議召集の大勅書の中で、教皇様は次のように語ります。

「教会は人々の進歩、学問および技術の進歩、社会の変動に無関心であつたわけではなく、これらの事実を注意深く見守ってきた。（・・・）一方においては精神的貧困に苦しむ世界、他方には生命力に満ち溢れるキリストの教会

サ、イメージボスター制作、聖劇、合唱等々参加した皆様と共にすることによって一人ではできない心に残る素晴らしい体験をすることができました。特にイメージボスター制作、聖劇では神様が何を私たちに伝えたかったかについても肌で感じた思いが沸き起こり、もともとと神様について学ばなければとの思いが掻き立てられました。朝、目が覚めるとふと昨日語られた言葉のいくつかが思い起こされ、心に自然と納まつていくように感じ、目覚めのひと時の大切さにも気づかれました。あつという間の3日間でしたが、これからは神様の声をよく聴き、聖霊の恵みがそれぞれ人に降り注がれ共に働くことによってすばらしい教会を作り上げていきたいと思



マザー・テレサに導かれながら、心のいちばん奥深く、イエスがいる場所へと旅をする黙想の本。FABCの人気ラジオ番組を単行本化。初めて黙想を行う人にもおすすめです。

ドン・ボスコ社 発行

税込価格 1050円

☆感謝について100の言葉
ヴィルヘルム・ミューズ 編
女子パウロ会 訳

本書は、「おだやかな世界は、一人ひとりの心から始まる」と考え、おだやかな心を養う方法、おだやかに人となつていく方法を、セラピーシリーズを通して登場するエルフ（妖精）がやさしくアドバイスしてくれます。

サンパウロ 発行

税込価格 735円

☆祈りへの旅立ち マザー・テレサに導かれて
片柳弘史 著

BOOK 読書専科

☆おだやかに暮らすセラピー
キャロル・アン・モロウ文
R・W・アリー 絵

本書は、「おだやかな世界は、一人ひとりの心から始まる」と考え、おだやかな心を養う方法、おだやかに人となつていく方法を、セラピーシリーズを通して登場するエルフ（妖精）がやさしくアドバイスしてくれます。

サンパウロ 発行

税込価格 735円

☆祈りへの旅立ち マザー・テレサに導かれて
片柳弘史 著

不動産全般/売買・賃貸・管理 なんでもお問い合わせください (株)ジャパン・スマイルか 代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子 〒810-0044 福岡市中央区六本松4丁目9番4号 TEL 092-761-8800 http://www.iruka-japan.com/	FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション 自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。 春日市天神山 7-91 092-517-6313 福岡プライマリケア株式会社 代表：エリザベト熊谷	総合建築業 ・一般住宅（新築・改築工事） ・鉄骨工事 ・RC工事 建築の事なら何でもお気軽にご相談ください 有限会社 森山工務店 ヨゼフ 森山 森山 新太郎 福岡市早良区四箇1丁目15番28号 ☎ (092) 811-7265	本との出会い 人との出会い 神との出会い セント・ポール FUKUOKA キリスト教書籍・信心用具・ビデオ・DVD・CD 福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会 1F 平日/AM 10時~PM 5時40分 日・祝日/AM 11時~PM 4時（水曜日定休日） TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601 URL: http://www.pauline.or.jp
---	---	---	--

救いの秘儀を知り、追体験し、生き、伝える Ⅲ

福岡地区聖書講座

年間テーマ：旧約聖書に親しむ

日 時：3月16日（日） 14:00～16:00

講 師：森山信三神父（西新教会）

テーマ：旧約における救いの歴史、地理について

場 所：カトリック大名町教会1階講堂

主 催：福岡地区信徒使徒職協議会 聖書典礼部会

北九州地区聖書講座

年間テーマ：～イエス・キリストに従って歩む教会～
開かれた共同体へ：「使徒たちの宣教」

第2回 「福音」を知らせる教会

～ペトロを中心に～

日 時：3月30日（日） 14:00～16:30

講 師：深堀勝人神父（湯川教会）

場 所：カトリック小倉教会

主 催：北九州地区信徒使徒職協議会 聖書部会

パウロ家族創立100周年記念

連続講演会 in 福岡

日 時：2月15日（土）14時～16時

場 所：大名町カトリック教会1階講堂

テーマ：キリストのこばをすべての人に

一新しい福音宣教～

お話し：澤田豊成神父（聖パウロ修道会）

参加費：無料

主 催：パウロ家族創立100周年記念実行委員会

後 援：聖パウロ修道会、聖パウロ女子修道会、

師イエズス修道女会

問合せ先：☎03・3357・7651 サンパウロ

1 日黙想会

日 時：2月23日（日） 9：30～15：00

講 師：シスター上野寿枝

テーマ：「幸せですか」「宝探し」「幸せの価値観」

場 所：福岡黙想の家

費 用：1,500円

申込・問合せ先：明治学園事務室シスター高橋

☎093(881)2861

震災のための祈りのリレー

日 時：2月11日（火）

場 所：カトリック西新教会にて

問合せ先：fr05abe19ko@yahoo.co.jp /Br 阿部光一

ボランティア交流会

日 時：3月4日（火）10時～14時30分

場 所：カトリック大名町教会

内 容：講話Ⅰ「栄光病院のボランティアについて」

中島長子氏（栄光病院看護部長）

講話Ⅱ「ボランティアについて」

中村倫明神父（長崎教区三浦町教会主任司祭）

ミサ（中村倫明神父司式）

参加費：500円（弁当付き）

申込締切：2月23日（日）

問合せ先：福岡地区女性の会役員か☎090(5940)1344

主 催：福岡地区カトリック女性の会

大名町教会ホームレス支援グループ・スープの会
越冬炊きだし、今年もやります！

期 間：2月と3月第2週目までの毎週金曜日

時 間：調理 14時／配布・夜回り 20時

問合せ先：☎080(4317)4152 飛永

福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

【お詫びと訂正】
1月号3面小郡教会創立50周年の中で、「現在、信徒数340人」は、430人、また2面の司祭名簿中、イエズス会の山内保典神父様は、山内保憲の間違いです。お詫びして訂正させていただきます。

編集後記

教区報の校正をお手伝いくださった永富神父様が大阪に転任されます。これまでのご尽力に心より感謝申し上げます。

案 内 板

会合と催し

2月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 2月

1日(土)～8日(土) 施設内一部工事中ですので、

直接お問い合わせください (空室25)

10日(月)～11日(火) 聖マリア在俗会黙想会 (空室8)

11日(火)～15日(土) 御受難会黙想会 (空室10)

15日(土)～16日(日) 山口島根地区信者養成研修会 (空室0)

16日(日)～22日(土) アウグスチノ会黙想会 (空室10)

23日(日) コングレガシオン一日黙想

28日(金)～3月2日(日) 相即人間学会セミナー (空室15)

3月

7日(金) 四旬節日帰り黙想会

*利用予定によっては充分余裕がある場合があります。

*宗像市名残1056-1 ☎0940・32・3222 ☎0940・32・3385

Email: f-mokuso@fmokuso.com (アドレスが変更になりました)

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：聖母マリアと共に祈る

・日 時：2月13日(木) 10時～15時

・内 容：エリザベットを訪ねられた時の聖母マリアの

祈り

指 導 者：フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)

問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター

☎0968・85・3100 ☎0968・85・3186・玉名郡和水町蜻浦

1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：2月1日、15日、3月1日(土) 10時～12時

場所：カトリック大名町教会小聖堂

福 岡

◆聖霊による刷新福岡祈りの集い

〔日時〕毎週月曜11時〔場所〕大名町教会1階〔内容〕賛美と感謝の祈り・聖書のわかちあい〔問合せ先〕☎092・521・2503 蓮尾

◆シスターと出会ってみませんか？

〔日時〕2月8日(土) 14時～18時〔16時～18時はテゼの祈り〕〔場所〕聖心ウルスラ宣教女修道会〔対象〕独身女性信徒(中学生以上)〔問合せ先〕☎092・512・0033

◆カトリック正義と平和全国集会福岡大会実行委員会

〔日時〕2月9日(日) 14時30分〔場所〕カトリック大名町教会〔問合せ先〕☎093・871・3019

◆召命祈願ミサ

〔日時〕2月12日(水) 19時〔場所〕カトリック大名町教会(主催)福岡地区召命を共に祈る会〔問合せ先〕☎0942・32・8011 浦川神父

◆在世フランシスコ会集会

〔日時〕2月16日(日) 14時〔場所〕高宮フランシスコ会修道院在世会集会所〔指導〕エドウィン神父〔問合せ先〕☎092・843・5831 岩崎

◆グレゴリオ聖歌を歌う会

〔日時〕2月18日(火) 11時〔場所〕聖クララ寮〔内容〕聖母賛歌他〔問合せ先〕☎096・380・5686 堺

◆聖書に集う会

〔日時〕2月20日(木) 18時30分〔場所〕サンパウロ福岡宣教センター3階会議室〔講師〕鈴木信一神父(聖パウロ会)〔問合せ先〕☎092・721・2031 聖パウロ修道会

◆ラスキン黙想と祈りの集い

〔日時〕2月28日(金) 20時〔場所〕大名町教会小聖堂〔問合せ先〕☎090・2305・5191 ブラザー阿部

◆第61回典礼聖歌研修会

〔日時〕3月2日(日) 14時〔場所〕カトリック大楠教会〔講師〕深堀純氏〔参加費〕感謝献金〔問合せ先〕☎092・541・3730 松山

◆ホスピスの会第89回勉強会

〔日時〕3月9日(日) 14時～16時〔場所〕カトリック大名町教会4階(テーマ)臨床心理から〔講師〕稲津佳世子先生(精神科医)〔対象〕どなたでも〔参加費〕一般1000円 会員500円〔問合せ先〕☎092・791・7532

◆虹の会 子どもを亡くした親の会第59回定例会

〔日時〕3月15日(土) 13時30分～16時30分〔場所〕カトリック大名町教会3階〔参加費〕

600円(茶菓子代含む)〔対象〕子どもとの別れを体験した方〔問合せ先〕☎090・1162・6395 柴田

◆美野島司牧センター

あなたの勇気が路上のいのちを支えます！●ホームレスの方に手作りお昼ごはん・毎週火曜日10時30分●越冬期ホームレス支援夜回り(スープの会)〔活動〕毎週金曜日20時。集合大名町カトリック教会●路上からアパートに入居した方を訪問・第3土曜日13時〔問合せ先〕☎092・431・1419 M・コース神父

北九州

◆被災地支援第42回音楽と祈りのタベ

〔日時〕2月9日(日) 17時～毎月第2日曜日〔場所〕カトリック小倉教会〔内容〕被災地支援の意向で黙祷と祈り。短いメッセージ。オルガンと歌を聴きながら特に東日本大震災被災者へ想いを送る。自由献金あり〔連絡先〕☎093・921・0093 小倉教会事務

◆北九州召命を共に祈る会

〔日時〕2月13日(木) 14時〔場所〕カトリック小倉教会〔内容〕祈りとミレーティング〔指導〕杉原寛信神父(新田原教会)〔連絡先〕☎0949・

カトリック正義と平和
全国集会福岡大会

テーマ：いのちを大切にする社会を目指して
一見で、聞いて、知って、働く一

日 程：2014年9月13日(土)～15日(月)

場 所：カトリック大名町教会を中心に

対 象：すべての信者

佐 賀

◆佐賀祈りの集い

〔日時〕2月1日(土) 10時～毎月第一土曜日〔場所〕佐賀カトリック会館〔問合せ先〕☎0952・30・8347 吉武

熊 本

◆熊本地区召命を共に祈る会

〔日時〕2月20日(木) 11時〔場所〕健軍教会〔問合せ先〕健軍教会☎096・368・2825 青木悟神父

痛みの相談室
いくま整骨院

平日：9:30～12:00
14:30～20:00
土曜：9:30～15:00
休診：日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F

Tel 092-884-0134

ペトロ 生熊公吉



義のために
迫害される人は幸い
天の国は その人のもの

2月休業日 2, 9, 11, 16, 23

メディアによる福音宣教のために・・・

サンパウロ福岡宣教センター

10：00～18：00(月～土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分＊駐車場完備

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930

COSMOS

スポーツ用品・OA・文具 コスモス

〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3

T E L 0942-77-3199

代表者 ペトロ 平 田 清

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院

医科・歯科臨床研修指定病院
地域医療支援病院
救命救急センター

総合周産期医療センター
がん診療連携拠点病院
地域災害拠点病院

*入院基本料(一般病棟7:1)

〒830-8543

福岡県久留米市津福本町422

TEL0942-35-3322(代表)

FAX0942-34-3115

http://www.st-mary-med.or.jp

一緒に働きませんか？

＝募集＝

医師・看護師・医療技術職